

CE611

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、CE611 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2019年3月25日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②型番 CL からはじまる LCD 搭載製品のみ	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	3年目以降	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- 本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- 初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行いますが、それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<https://www.aten.com/jp/ja/>)内の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
EMC に関する情報.....	2
RoHS.....	2
安全にお使い頂くために.....	3
全般	3
ラックマウント	5
同梱品.....	6
本マニュアルについて.....	7
マニュアル表記について.....	8
第1章 はじめに.....	9
概要.....	9
特長.....	10
システム要件.....	11
コンソール.....	11
コンピューター	11
ケーブル	11
CE611L.....	12
CE611R.....	13
第2章 セットアップ方法.....	14
セットアップ	14
ラックマウント.....	16
付録.....	17
製品仕様.....	17

EMC に関する情報

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 のデジタル装置 Class A の規定に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提としています。(1)本製品による有害な干渉が発生しない。(2)本製品は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉をすべて受け入れる。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

警告:本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

提案:FCC および CE 規格を確実に順守するために、STP ケーブルを使用するようにしてください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コンセントの形状が異なり、製品付属の電源アダプターを接続できない場合には電気事業者にお問い合わせで適切に処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には

何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電源ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロット等に押し込まないようにしてください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。

ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

同梱品

CE611 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ CE611L ローカルユニット×1
- ◆ CE611R リモートユニット×1
- ◆ 電源アダプター ×2
- ◆ クイックスタートガイド* ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、CE611 に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアルは下記のとおり構成されています。

第1章 はじめに:CE611 を紹介します。特長、機能概要および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ方法:CE611 を手早く、かつ安全にセットアップする手順について説明します。

第3章 操作方法:CE611 の機能概要および操作方法について説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[]

入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。またホットキー操作のようにキーを連続して押す場合は、[Ctrl] , [Alt] , [Shift]のようにコンマ(,)を挟んで表記してあります。

1.

番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆

◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→

矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Runを選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

CE611 は、DVIビデオ(解像度 1920×1200)、ステレオオーディオ、USB、RS-232 の各信号を、1本の Cat6/6a ケーブルまたは ATEN Cat6 ケーブル 2L-2910 で最大 100m 延長することができる USB DVI HDBaseT ミニ KVM エクステンダーです。CE611 はユニット間で USB 2.0 デバイスの信号を延長することができる USB 2.0 コネクタを搭載しています。USB 機能は周辺機器の共有、タッチパネル操作やファイル転送に対応しています。また、CE611 では、DVI ディスプレイが提供する 1920×1200 の解像度がサポートされています。

CE611 は製品本体に搭載されている HDBaseT テクノロジーによって、ビデオ解像度 1920×1200 の KVM コンソールを最大 100m 延長することができます。また、ビットエラーの検出および修正機能を強化して信号干渉を低減させることで、延長先でも高画質を維持します。

CE611 を使用すると、リモートコンソール(USB キーボード、USB マウス、モニター)からコンピューターシステムにアクセスすることができます。このため、コンソールは便利な場所に置きながら、コンピューターシステムは、例えば、埃などが多い工場現場や建設現場の過酷な環境から離れた安全な場所に置くということが実現できます。このような要件であれば、CE611 は、どのような場所にもセットアップすることができます。本製品によって、ユーザーは、かなり離れた場所にシステム機器を設置することができます。

CE611 は、システムは安全な場所に設置しながら、コンソールはアクセスしやすく使い勝手の良い場所に置くといった、操作性と安全性の両方を求めるユーザーにとって便利な製品です。このため、機密性が求められるデータシステムの管理に最適な製品です。

CE611 は交通管制センターや医療施設、ショッピングモール、工業用倉庫といった環境への導入や、コンピューター間におけるファイルやフォルダーの同期に適しています。セットアップは非常に簡単で、ローカルユニット(CE611L)をコンピューターに接続したら、このローカルユニット(CE611L)から最長 100m の Cat 5e/6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 を使用してリモートユニット(CE611R)を接続して、最後にリモートユニット(CE611R)に対してリモートコンソールを接続するだけです。

特長

- ◆ HDBaseT 対応
 - 1本の Cat6 / Cat6a / ATEN 2L-2910 Cat6 ケーブルを介して、DVIビデオ、オーディオ、USB、RS-232 の各信号を延長送信可能
 - ビットエラーの検知および修正により、高画質ビデオ送信時の信号の耐干渉性を強化
 - リモートユニットにおいてHDBaseT 信号の伝送状態を検出してLED 表示
- ◆ 最大解像度 1920×1200@100 m(Cat6 / Cat6a / ATEN 2L-2910 Cat6)
- ◆ USB 2.0 高速ポート - 周辺機器の高速伝送を実現
- ◆ 2ch PCM デジタルオーディオ対応 - 高品質音声送信を実現
- ◆ ESD 保護(接触電圧 8KV、空中電圧 15KV)

注意: CE611 は HDCP に対応していません。

システム要件

コンソール

- ◆ 接続するコンピューターの最高解像度に対応した DVI モニター
- ◆ USB キーボード
- ◆ USB マウス
- ◆ RS-232 シリアルポート(オプション)
- ◆ オーディオ入力ポート、オーディオ出力ポート(オプション)

コンピューター

システムに接続するコンピューターには以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ DVI ポート
- ◆ マウスとキーボード用の USB ポート
- ◆ RS-232 シリアルポート(オプション)
- ◆ マイクロフォンおよびスピーカーポート(オプション)

ケーブル

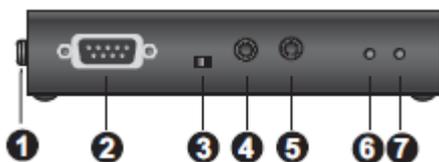
- ◆ 信号の安定性と品質を最適化するために、ATEN 製ケーブル 2L-2910 の使用を推奨します。
- ◆ HDBaseT デバイスのセットアップに関する詳細は、「ATEN HDBaseT セットアップガイド」を参照してください。
- ◆ 最大ケーブル長は下表のとおりです。

接続	最長延長距離
コンピューターからローカルユニット(CE611L)まで	1.8m
ローカルユニット(CE611L)からリモートユニット(CE611R)まで	100m*
リモートユニット(CE611R)から DVI モニターまで	10m

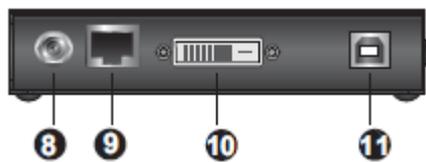
注意: Cat 5e/6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 の使用時における最大延長距離は 100m です。

CE611L

フロントパネル



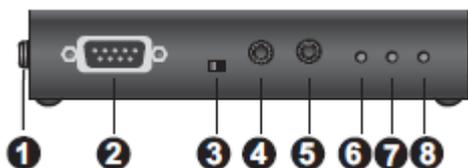
リアパネル



No.	名称	説明
1	グラウンドターミナル	電圧変動や静電気による機器への損傷を避けるために、この部分を使って CE611L を接地します。
2	RS-232 シリアルポート	RS-232 シリアルケーブルを使って、ローカルコンピュータと接続します。
3	ファームウェア アップグレードスイッチ	ファームウェアアップグレードは技術サポート用のものです。ご自身でユニットのファームウェアをアップグレードしたい場合は、ATEN の販売代理店までお問い合わせください。
4	オーディオ出力	スピーカーケーブルを使って、ローカルコンピュータと接続します。
5	オーディオ入力	マイクケーブルを使って、ローカルコンピュータと接続します。
6	リンク LED	この LED が点灯している場合、ローカルユニット (CE611L) とリモートユニット (CE611R) が接続されていることを表します。
7	電源 LED	この LED が点灯している場合、ローカルユニット (CE611L) が給電されていることを表します。
8	電源ジャック	電源アダプターのケーブル部分を接続します。
9	HDBaseT 出力ポート	ローカルユニット (CE611L) とリモートユニット (CE611R) をつなぐ Cat 5e/6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 を接続します。
10	DVI 入力ポート	DVI ケーブルを使って、ローカルコンピュータと接続します。
11	USB Type-B 入力	USB ケーブルを使って、ローカルコンピュータと接続します。

CE611R

フロントパネル



リアパネル



No.	名称	説明
1	グラウンドターミナル	電圧変動や静電気による機器への損傷を避けるために、この部分を使って CE611R を接地します。
2	RS-232 シリアルポート	RS-232 シリアルケーブルを使って、ハードウェアコントローラー、またはソフトウェアコントローラーがインストールされたコンピューターと接続します。
3	ファームウェアアップグレードスイッチ	ファームウェアアップグレードは技術サポート用のものです。ご自身でユニットのファームウェアをアップグレードしたい場合は、ATEN の販売代理店までお問い合わせください。
4	オーディオ出力	スピーカーを接続します。
5	オーディオ入力	マイクを接続します。
6	ビデオ出力 LED	この LED が点灯している場合、ビデオが正常に表示されていることを表します。
7	リンク LED	この LED が点灯している場合、ローカルユニット (CE611L) とリモートユニット (CE611R) が接続されていることを表します。
8	電源 LED	この LED が点灯している場合、リモートユニット (CE611R) が給電されていることを表します。
9	電源ジャック	電源アダプターのケーブル部分を接続します。
10	HDBaseT 入力ポート	ローカルユニット (CE611L) とリモートユニット (CE611R) をつなぐ Cat 5e/6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 を接続します。
11	DVI 出力ポート	DVI ケーブルを使って、ディスプレイを接続します。
12	USB Type-A 入力	USB 2.0 仕様に準拠したキーボード、マウス、または USB ドライブを接続します。

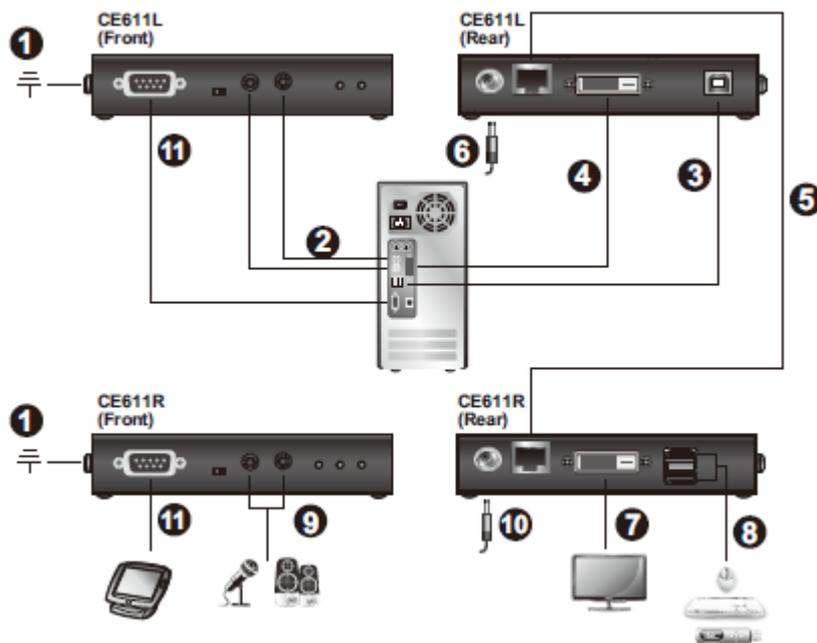
第2章 セットアップ方法



1. 機器の設置に際し重要な情報を p.3 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 今から接続する装置すべての電源が OFF になっていることを確認してください。コンピューターにキーボード起動機能がついている場合は、ここから電源ケーブルも抜いてください。

セットアップ

今から接続する装置すべての電源が OFF になっていることを確認、下図を参考にしながら、CE611 を安全な方法でセットアップしてください。



1. 接地線の片方の端を CE611L に、もう片方の端を適切な接地物に、それぞれ接続して、ローカルユニットを接地してください。CE611R に対しても、これと同じ方法で接地を行って

ださい。

注意: この手順は省略しないでください。適切に接地することで電圧変化や静電気による機器の破損防止に一定の効果があります。

2. マイクとスピーカーの各ケーブルを使って、CE611L のオーディオ入力ポートとオーディオ出力ポートをローカルコンピューターに接続してください。
3. USB ケーブルを使って、CE611L の USB Type-B ポートとローカルコンピューターの USB Type-A ポートを接続してください。
4. DVI ケーブルを使って、CE611L の DVI 入力ポートとローカルコンピューターを接続してください。
5. ご利用になるビデオ解像度に応じて、Cat 5e/6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 を使って、CE611L の HDBaseT 出力ポートと CE611R の HDBaseT 入力ポートを接続してください。

注意: ◆ 解像度 1920×1200 / 1600×1200 @60Hz のビデオを最大 100m 延長して表示する場合は、Cat 6 ケーブルまたは ATEN 製ケーブル 2L-2910 を使用してください。

6. 製品パッケージ同梱の電源アダプターのうち、1 つを電源コンセントに接続したら、そのアダプターのケーブル部分を CE611L の電源ジャックに接続してください。
7. DVI ケーブルを使って、CE611R の DVI 出力ポートに DVI モニターを接続してください。
8. CE611R の USB ポートに USB デバイス(マウス、キーボードなど)を接続してください。
9. CE611R のスピーカーおよびマイクの各ポートに、スピーカーとマイクを接続してください。
10. 製品パッケージ同梱の残りの電源アダプター1 つを電源コンセントに接続したら、そのアダプターのケーブル部分を CE611R の電源ジャックに接続してください。
11. RS-232 シリアルコマンドを使ってコンピューターを遠隔制御したい場合は、シリアルケーブルでコンピューターのシリアルポートと CE611L の RS-232 シリアルポートを接続し、ハードウェアコントローラーまたは(ソフトウェアコントローラーがインストールされた)コンピューターを CE611R の RS-232 ポートに接続してください。

ラックマウント

CE611 はラックマウントキット「VE-RMK1U」を使って、システムラックに取り付けることができます。セットアップ方法の詳細については「VE-RMK1U セットアップガイド」を参照してください。

付録

製品仕様

機能	CE611L	CE611R
コネクタ		
コンソールポート	-	DVI-D メス×1 (White) USB Type-A メス×2 ステレオミニジャック×1 (Green) ステレオミニジャック×1 (Pink)
KVM ポート	DVI-D メス×1 (White) USB Type-B メス×1 (White) ステレオミニジャック×1 (Green) ステレオミニジャック×1 (Pink)	-
RS-232	DB-9 ピン メス×1 (Black) タイプ:DTE	DB-9 ピン オス×1 (Black) タイプ:DTE
電源	ロック式 DC 電源ジャック×1	
ユニット間	RJ-45 メス×1 (Black)	
LED		
電源	1 (Green)	
リンク	1 (Orange)	
ビデオ出力	-	1 (Orange)

(表は次のページに続きます)

機能	CE611L	CE611R
スイッチ		
ファームウェア アップグレード	スライドスイッチ×1	
解像度	最大 1600×1200 および 1920×1200@90m (Cat 5e) / @100m (Cat6 / Cat6a / ATEN 2L-2910 Cat6)	
消費電力	DC5V: 2.494W	DC5V: 4.816W
動作環境		
動作温度	0～40℃	
保管温度	-20～60℃	
湿度	0～80% RH、結露なきこと	
ケース		
ケース材料	メタル	
重量	0.35 kg	0.34 kg
サイズ(W×D×H)	128×86.9×25 mm	
同梱品	電源アダプター×2 クイックスタートガイド×1	

※CE611 は HDCP に対応していません